

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

米田 敏文 議員

大西 耕治 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者： 大西 耕治 議員

| 場 所 | 中 区 | ① テーブル |
|-------------|--|--|
| 議論したテーマ | | ① SNSを活用したPRについて ② 子育て世代が住み続けたいと思うまちについて ③ 子育て世代が住みたいまちについて ④ 若者の政治参加について |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・公式SNSや議員のSNSなど、多数アカウントがあり複雑。応援している議員の発信は見ても、他の議員の発信を見る機会は少ない。各議員をまとめたポータルアカウントの様なものがあれば、それぞれのテーマについて各議員の考えや、堺の魅力、おすすめスポット等も発信することで、堺のPRにもなり、選挙にもよい効果があると思う。中区については原池公園があり、水賀池公園も整備される。子育て世帯が喜ぶ情報なので、新しい公園のネーミングも工夫してアピールしてほしい。 ・そのポータルサイトにどのように誘導するかも重要。広報も世代別で効果的な方法を検討してほしい。 | 一元化により、同じアカウントで各議員の情報が得れることは合理的。広報の方法も含め検討し、要望していきたい。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代は特にSNSで情報を得るので、堺市はSNSの発信強化が重要である。 ・大学生に堺市のイメージ | 深井駅周辺の飲食店は発展途上であるものの近隣にお住まいの方からは支持される一面もある。原池公園や駅前再開発で今後作られる憩いの場は、子育てしやすい中区に大きく貢献すると考える。 |

| | |
|--|--|
| <p>についてアンケートをとったところ、古墳のイメージは強いが、それ以外は特に印象にない。不満もないがメリットもない。悪いと思うこともないとの意見が大勢であったが、マイナスイメージがないことはポジティブに捉えるべきである。例えば他市と比べても住みやすいと感じてもらえる発信やストーリー性など、更に若者の意見を聞けばいいのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深井清水町に住んでいるが、深井駅行のバスがないので不便。公共交通をもっと活用できるように見直してほしい。 | <p>深井駅周辺地域活性化事業は、駅を中心に東側は水賀池公園整備事業、西側は八田荘住宅（府営住宅）建替えに伴う余剰地の開発、泉北1号線、阪和道との結節点であり、令和8年を目途にミッシングリンク解消策として取り組まれている泉北高速鉄道下から大泉緑地までの開通工事（南花田鳳西町線工事）とも重なり、活性化のモデル地域として大きく変わることで、本市全体の魅力向上に資する可能性を秘めている。深井駅を中心とした区内の回遊性を高める思い切った施策が重要であると考えているので、貴重な意見を今後も聞かせてほしい。</p> |
| <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中区は深井駅が通勤通学に適しており、すでに子育て世代は住みたいと思う地域である。今後、駅前再開発に伴う増収分は、全て子育て政策に充当するぐらいの意気込みがあれば尚よい。 ・住みにくいとかは思わない。中区はだんじり文化が盛んであり、これは若者が携わるキラークンテンツであることから、まちの魅力向上施策としてもっと活用すべきである。中区ふれあい祭りでPRしたこともあるが、大変好評である。今ある資源をもっとPRしてほしい。 | <p>だんじり祭りをはじめ、大切な街の文化資源をもっと盛り上げることができるよう努力したい。また、自治会離れも懸念しており、防災等、広く地域の皆さんが参画できる取り組みも検討していく必要があると考えている。</p> |
| <p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも政策課題が何なのか伝わっていないので、興味をもちにくいのではないかと。市から問題提起することで本市の課題が分かり様々な意見や要望が出てくる。例えば学生にアンケー | <p>普段から本市の課題や政策に対してWEBやSNS等の効果的な発信をすることや学生等のターゲットを絞った問題提起の大切さも実感した。誰かではなく自分ごとと思ってもらえる発信を検討し、リアルな場面でも伝えていくことを心掛けていきたい。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>ト等で聞いてみてもいいのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none">・先程も言ったが、例えば堺市の水道料金に対して等、ある施策に対して各会派の考え方を一覧で掲載するWEBやSNSがあれば、興味を持ちやすい。 (他党の批判はしない内容とする)・職場の若者から意見を聞くと、選挙に行く理由が分からない。自分一人くらい行ったところで人気がある候補が当選するといった考えがあり、一票の重みを若者は感じていない。・わざわざ投票に行くことが手間と感じる。スマホで投票する仕組みがあれば投票する人も増えると思う。 | |
|---|--|

第 1 4 回議会報告会 第 2 部意見交換のまとめ

【参加議員】

西川 良平 議員

小堀 清次 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者： 藤井 載子 議員

| 場 所 | 中 区 | ② テーブル |
|-------------|--|--|
| 議論したテーマ | 「グレーの子ども支援について」「教職員の給与について」「子育て環境について」 | |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校は閉鎖的である。 ・企業など繋がりがほしい。 ・通学路の安全性の確保。 ・インクルーシブ教育になっていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・グレーゾーンの子どもの教育環境整備については、会派関係なく取り組んでいる。 ・実際に経験されている貴重な意見をいただいたので、更に支援体制や環境整備に向けて取り組んでいく。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・沢町は家賃が高く、子どもたちが家を借りにくい。 ・教職員の給与を上げて欲しい。若い人は条件の良いところに行くので。 | <ul style="list-style-type: none"> ・沢町は駅から近いので仕方がない所がある。隣の泉ヶ丘は安いので来て下さい。 ・教職員の業務に関しては、働き方改革・仕事の ICT 化など取り組んでいる。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場や公園が少ない。 | 水賀池公園ができるのを楽しみに待っててください。 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しめる行事があればいい。 | 関わっている地車など大切にして、ずっと地域に関わってほしい。 |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・興味がない選挙には行っていない。 ・ニュースより TikTok を見る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・頼まれてでも来てくれたことに意義がある。 ・疑問に思うことがあれば、ポスターの人に相談してほしい。 |

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

木畑 匡 議員

加藤 慎平 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者： 藤本 幸子 議員

| 場 所 | 中 区 | ③ テーブル |
|-------------|--|---|
| 議論したテーマ | 1 子育て、2 土曜日の区役所開所、 3 インフラ整備、4 公園、5 給食 | |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自由に使える良い遊び場を作ってほしい。 ・危険なネットサイトが多い中、子どもを守る取り組みの強化をしてほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・昔は子どもが広場に行き自然に野球チームができて遊ぶなど、自由に使える空間が地域の中にあっただが、子どもの安全や公園の利用の制限などもあり状況が変化している。その中でも子どもの遊び場や公園整備について、堺市にも要望を伝え堺市としてできることを進めていく。 ・ネット空間の差別事象について人権担当が調査し削除要請も行っている。堺市だけでなく、国にも求めながら子どもを守る対策を取っていく。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・土曜日でも中区役所を利用できるように開けてほしい。土曜日にも利用したいという要望があるため。 ・他市で土曜日に開所している役所があると聞いた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利便性向上のため、マイナカード利用すればコンビニで証明書が交付されるサービスも行われている。マイナカードを保有されていない方に対して、取得のお手伝いなども可能である。 ・他市の状況を確認し検討する。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・水道管の整備が遅れているのではないかと。防災の観点からも重要。 ・節水はいいことだが、事業の収益は減収する。水道事業維持を理由に、利用料の値上げはしないでほしい。生活面で大変な負担となる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震でも水道管の老朽化は問題となった。更新事業は多額の財源を必要とするが、大事な事業であり、堺市は水道管の調査や長寿命化など取り組みを進めている。 ・今堺市として水道料金値上げを打ち出してはいない。ただ、仰るように節水に加え、人口減少に伴い利用者も減る中、収益が減っていくことも考えなければならない。堺市の実情としては市南部に下水道を延伸していった経過もあり下水道料金が低い。長寿命化などにも取り組みながら、事業が破綻することだけは避けなければならない。 |

| | | |
|---|--|--|
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・原池公園のドッグランについて進捗はどうか。 ・公園、遊べる場が少ない。 ・(参加者の公園が少ないという意見に対して) 自分の地域では子どもの遊び場が3ヶ所、グランドゴルフやテニスができる公園や自転車が走れる場所もあり、大変恵まれている。地域にもよるのではと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ドッグランについては指定管理者とNPOが協議を継続していると聞いている。 ・P-PFIも活用しながら、ニーズに応える公園整備を進めている。夏期に暑過ぎて屋外で遊べない状況にもなっており、自然を活かした緑の多い公園を整備していくことも必要と考えている。 |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食センター建設の進捗は。 ・小学校給食の調理場の環境が劣悪。堺市として対応が遅い。 ・米飯給食にしてほしい。地産地消というなら、農地を増やす取り組みをするべき。 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食センターは2ヶ所整備中。中学校給食は来年6月から開始。 ・小学校給食調理場の環境は、猛暑期の空調など議会でも取り上げ改善を要求してきた。食育を掲げながら調理員の健康が損なわれることがあってはならない。今後も改善を要求していく。 ・米飯給食を増やすことは、これまでも各会派から要望が出されている。食料自給率や食の安全について、国としても取り組まなければならない課題。農業従事者が生計を立てられるよう所得補償をしなければ作り手が減って維持できなくなってしまう。 |

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

大林 健二 議員

森田 晃一 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者：伊豆丸 精二 議員

| 場 所 | 中 区 | ④ テーブル |
|-------------|---|---|
| 議論したテーマ | 『本市の財政状況について』『観光資源について』『オンデマンドバスについて』『水賀池公園について』 | |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | 財政危機宣言が解除されたが、今後の財政見直しについて。観光予算を増やしてほしい。 | 現状、財政調整基金がすぐに尽きることは無い。コロナ禍で福祉予算が大幅に増加したが、その財源の多くが交付金を充てていた。観光予算の増額については、今後、進めていきたい。 |
| 2 | 観光名所が散在しており、インバウンド客を取り込めていない。堺市民のための観光施策になっており、来場者は訪れにくい。大型駐車場が少なく、観光バスが停められない。 | 観光客の視点に立ったアプローチが必要。コロナ禍で観光施策に充分取り組めなかった。目玉のガス気球も実現できていない。今後、環濠整備も含めて施策を前へ進めていきたい。大型バス専用駐車場の必要性については認識している。 |
| 3 | 南区のオンデマンドバスはいつ本格実施するのか。乗り合いタクシーはどうなるのか？障害者の視点での施策の充実をしてほしい。 | 高齢化社会において、オンデマンドバスの取組は必要と認識している。本格実施にあたっては、事業者の採算が取れる仕組みの構築が欠かせない。その際には、当然、障害者の視点も必要である。バス路線のないエリアにおいては、今後も乗り合いタクシーの必要性はあると考えている。 |
| 4 | 水賀池公園はいつ完成するのか。 | 水賀池公園は令和9年3月完成予定。植栽は一旦撤去するが、再度植え直す。パチンコ屋など周辺環境については改善が必要と認識しており、取組を進めていきたい。 |
| 5 | 南区泉ヶ丘駅前広場の進捗について 教員の負担軽減を フレイル予防の取組推進を | その他要望として受け止めた。 |

第 1 4 回議会報告会 第 2 部意見交換のまとめ

【参加議員】

長谷川 俊英 議員

坂本 千代子 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者： 小野 伸也 議員

| | 場 所 | 北 区 | ① テーブル |
|---|---|--|--------|
| | 議論したテーマ | 若者世代の支援について | |
| | 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | 教員が年度途中で辞職してしまい、次年度まで補充がされない。また、保育士の処遇が改善されず、人材確保につながる施策が不十分ではないか？ | 教員の労働環境を改善しなければならないこと、また、保育士の処遇改善について、市として取り組むべきことはこれまで市議会で議論を行っており、引き続き働きかけを行い人材確保に努めて参りたい。 | |
| 2 | 子育て施策（給食・医療費助成、放課後支援のマイスタディが削減されてしまった等）が他市と比べ遅れているのではないか？ | 堺市ではこども医療費助成の拡充を行ってきたが、大阪市など子育て政策の先進自治体と比較すれば確かに差がある。予算が必要となることから引き続き働きかけを行い、拡充に向けて働きかけて参りたい。 | |
| 3 | 共働きする方が増えており、働く子育て世代への支援を拡充してもらいたい。 | 国での支援策拡充が必要となるが、堺市での支援となれば、産業振興局を通じて支援機関に繋がせて頂く。 | |
| 4 | 若者世代の政治参画についてお子さんが通う学校に対する不満や地域での不満がある。こうした議会報告会で伝えることができるが、普段からできない。また、議員に連絡することは敷居が高いと感じるため、ソフトな感じで気楽に参加できる茶話会、座談会という名目での議会報告会を月一回開催して頂きたい。 若者の投票率が低いため、 | 日頃から抱えている不満や意見はしっかりと受け止めさせて頂き、市に働きかけていく。場合によっては議会質問を行うので、遠慮なく行って頂きたい。議会報告会の開催方法については、貴重な意見を頂いた。今後どうしていくのか検討したい。 若者の投票率向上についてはネット投票を含めて引き続き議論して参りたい。 | |

| | | |
|---|--|--|
| | 向上について工夫をして頂きたい。例えば、投票済証を工夫することやネット投票など。 | |
| 5 | 医療的ケア、重度障がい者（児）の病床が足りていない等、必要な支援が不足しているのではないか？ | 非常に難しい問題であり、議会としても拡充していくことを訴えていく。市民の皆様も諦めずに声をあげ続けて頂きたい。 |
| 6 | | <p>【議員から参加者に質問】</p> <p>①議会報告会はどの媒体で知ったのか？ 答：地域の掲示板やチラシ</p> <p>②今回初めて区役所で実施をしたが、従前の通り市役所での開催となっていたら参加をしたか？ 答：おそらく参加していないだろう。</p> |

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

吉川 守 議員

中野 貴文 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者：山口 典子 議員

| 場 所 | 北 区 | ② テーブル |
|-------------|--|--|
| 議論したテーマ | まちづくりについて | |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | 美原区から堺市役所までのバスを通してほしい。SMI プロジェクトは必要ない。 | 実証実験とおっしゃるのでSMIのことかと思っただけでよかった。いずれにせよ、低コストで住民に便のよいバスなどの交通を考えていきたい。 |
| 2 | 美原区及びすべての区の老人福祉センターの入浴施設をなくさないでほしい。 | どこの老人福祉センターも老朽化が進んでおり、入浴施設の在り方については、今後新たな時代に対応できるよう考えていきたい。 |
| 3 | 知的障がい者のある家族の世話をしているが、施設や働く場所の情報がほしい。 | 当事者の方や家族にもわかりやすく親切な情報提供を行うのは当然のことなので、担当に伝えておきます。 |
| 4 | とりあえず様子をみにきた。第一部の報告に対して質問を言われても困る。 | ぜひ、現在、そしてこれからの堺市のまちづくりや施策についてご一緒に考えていただきたい。 |

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

藤本 憲 議員

宮本 恵子 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者：上村 太一 議員

| 場 所 | 北 区 | ③ テーブル |
|---------|------------------------|---|
| 議論したテーマ | 市への意見や要望などフリー | |
| 議題 | 参加者の意見等 | |
| 1 | 若者からお年寄りまで使える公園に。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水施設や自動販売機を設置してほしい。 ・ 催し物についてもっと周知してほしい。 ・ 公園内に(大規模)の移動手段(電動カート)等。 ・ 障がい者にとっても移動しやすいものとしてほしい。 ・ 冬場にも集まれるイベントができるような公園にしてほしい。 ・ 日陰の中へ入れるような設置物がほしい。 ・ トイレがほしい。 |
| 2 | 議会報告会にもっと参加できるようにするには？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告会を夜にしてみてもどうか？ ・ どんな服装できたらよいかわからなかった。 ・ 申し込みをもっと簡単にしてほしい。 ・ もっとテーマ設定を明確にして、そのテーマ毎で報告を聞きたい。 ・ 敷居は低く、間口を広く周知、申し込みをさせてほしい。 <p>(広報誌・ポスターをたのまれてきた。)</p> |
| 3 | 自治会はあるのか？いないのか？ | <p>自治会の仕事を減らしてほしい。</p> <p>市が行えばよいのでは？</p> <p>自治会への入り方(入会)の仕方がよくわからない。</p> |

第14回議会報告会 第2部意見交換のまとめ

【参加議員】

西川 知己 議員

大西 公彦 議員

【意見交換内容】

○まとめ作成者： 乾 友美 議員 西 哲史 議員

| 場 所 | 北 区 | ④ テーブル |
|-------------|---|---|
| 議論したテーマ | 学校教育の在り方、子ども達の支援、広報等 | |
| 参加者（質問・要望等） | 議員（回答・見解等） | |
| 1 | <p>小学校等における医療的ケア実施支援について、小学校に看護師を確保できず自分の子が学校にいけない現状をうけて、常勤雇用して義務教育を受けられるようにしてほしい旨の要望がありました。</p> | <p>議員からは訪問看護の仕組み等の活用について提案がありましたが、市民の方からは、既存の仕組みの改善や看護師の待遇改善等の意見がありました。また、他の議員からも、看護師の待遇改善の必要等についての意見がありました。</p> |
| 2 | <p>外国ルーツの子ども達の日本語の支援状況についての現状が大変な状況になっている点についてのご意見があり、改善の要望がありました。</p> | <p>議員からは、個別のプログラムを紹介して非常に好結果となった事例の紹介があったと共に、欠席状況等について、どのように指導者に伝えるかについて議論が必要な旨の意見、外国ルーツの子ども達がいかに早くプログラムを紹介するかが課題との見解が示されました。</p> |
| 3 | <p>学校現場が、非正規雇用の先生やスクールサポーターに依存しすぎている状況があり、様々な課題がある中で正規雇用の先生の増加の必要性について意見がありました。</p> | <p>議員からは、様々な課題に対応していくことの重要性について意見がありました。</p> |
| 4 | <p>子ども達が、学校を離れて、お金をかけずに、自由に遊べる環境があまりないことについて問題提起があり、大規模な公園等ではなく、地域の公園のプレイリーダーがいたり、児童館があったりする公園の設置の要望がありました。</p> | <p>議員からは、放課後の遊べる環境の重要性については賛同の意見があったものの、児童館の設置については堺市の状況等からなかなか難しい旨の発言がありました。</p> |

| | | |
|---|---|--|
| 5 | 堺市の自転車の走行環境がまだまだ大変で走りにくく、子どもをのせた自転車が走りやすい走行環境を整備してほしい旨の要望が、堺東の事例などを基にしながらありました。 | 議員からは、自転車の走行環境について、交通安全の観点からも車道上の走行空間の整備がまだまだ必要な旨の発言があり、堺の交通環境が、強者順になっていることをもっと弱者順にしていくことの重要性について発言がありました。 |
|---|---|--|